

# 広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の公表

～ 令和2年11月 ～

この「財政状況の公表」は、後期高齢者医療制度の運営にお金がどのように使われているのかといった広域連合の財政状況を皆さんに知っていただくため、毎年5月に下半期分（前年度10月1日から3月31日まで）の財政状況と当年度の当初予算を、11月に上半期分（4月1日から9月30日まで）の財政状況と前年度の決算状況を「広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき公表するものです。

今回は、令和2年度上半期（令和2年4月1日から9月30日まで）の予算執行や財産の状況と令和元年度の決算状況について公表します。

また、最後に主要な予算科目の内容について簡単に説明しています。



# 令和2年度上半期の財政状況

## ～予算執行の状況と財産等の概要～

以下で説明する財政状況は、令和2年9月30日現在で記載しています。

## 1 令和2年度上半期の歳入歳出予算の執行状況

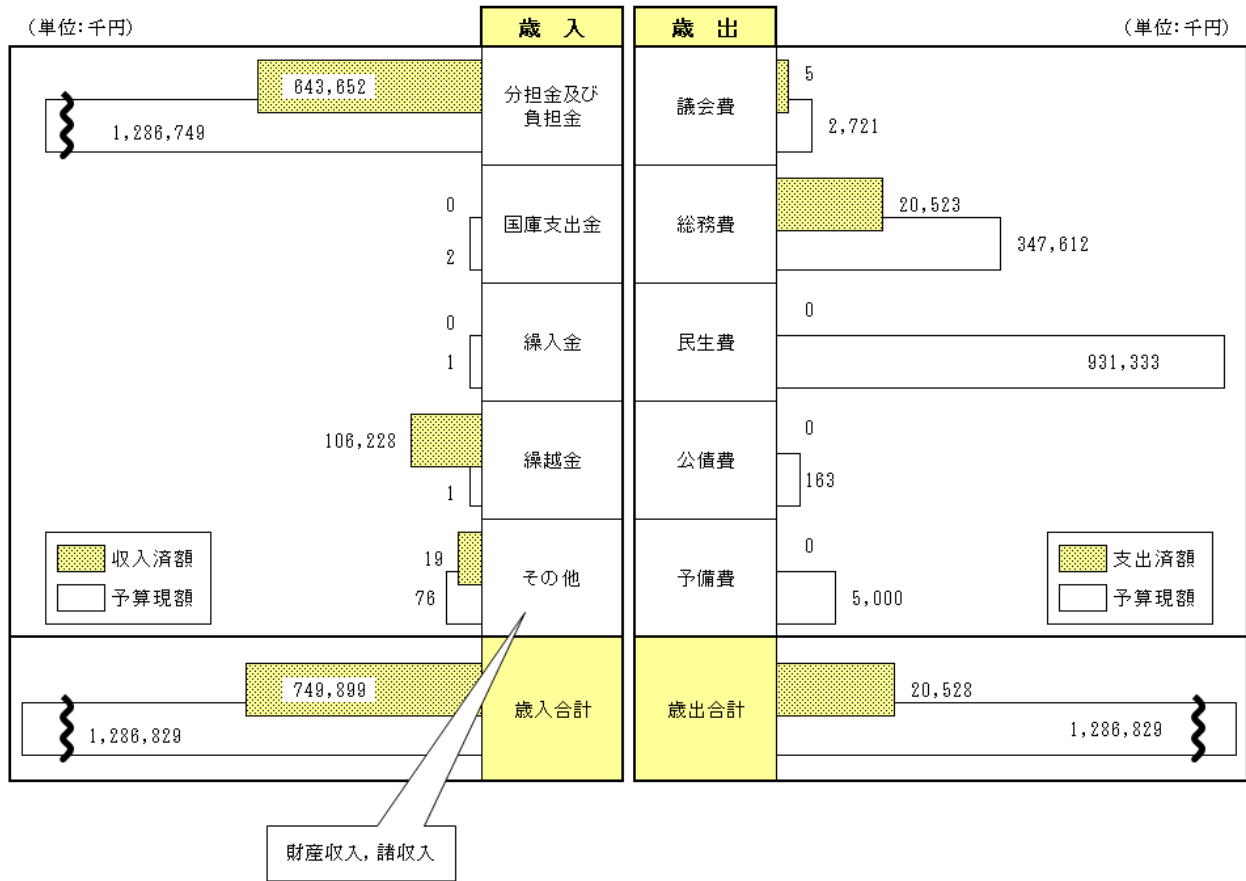
予算執行状況については次のとおりです。

### ●一般会計の予算執行状況（令和2年9月30日現在）

（歳入）		（単位：千円）	
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
分担金及び負担金	1,286,749	643,652	50.0%
国庫支出金	2	0	0.0%
財産収入	32	5	15.6%
繰入金	1	0	0.0%
繰越金	1	106,228	10,622,800.0%
諸収入	44	14	31.8%
合 計	1,286,829	749,899	58.3%

（歳出）		（単位：千円）	
区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
議会費	2,721	5	0.2%
総務費	347,612	20,523	5.9%
民生費	931,333	0	0.0%
公債費	163	0	0.0%
予備費	5,000	0	0.0%
合 計	1,286,829	20,528	1.6%

グラフ「令和2年度一般会計予算の執行状況（令和2年9月30日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

●後期高齢者医療特別会計の予算執行状況（令和2年9月30日現在）

（歳入）

（単位：千円）

区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
市町支出金	72,600,185	30,610,220	42.2%
市町保険料等負担金※	39,574,292	14,082,077	35.6%
国庫支出金	138,312,749	82,771,453	59.8%
県支出金	34,739,504	22,017,264	63.4%
支払基金交付金	172,368,383	71,972,771	41.8%
特別高額医療費 共同事業交付金	86,942	0	0.0%
財産収入	664	3	0.5%
繰入金	3,506,229	0	0.0%
繰越金	1	4,520,824	452,082,400.0%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%
諸収入	460,883	222,770	48.3%
合 計	422,075,541	212,115,305	50.3%

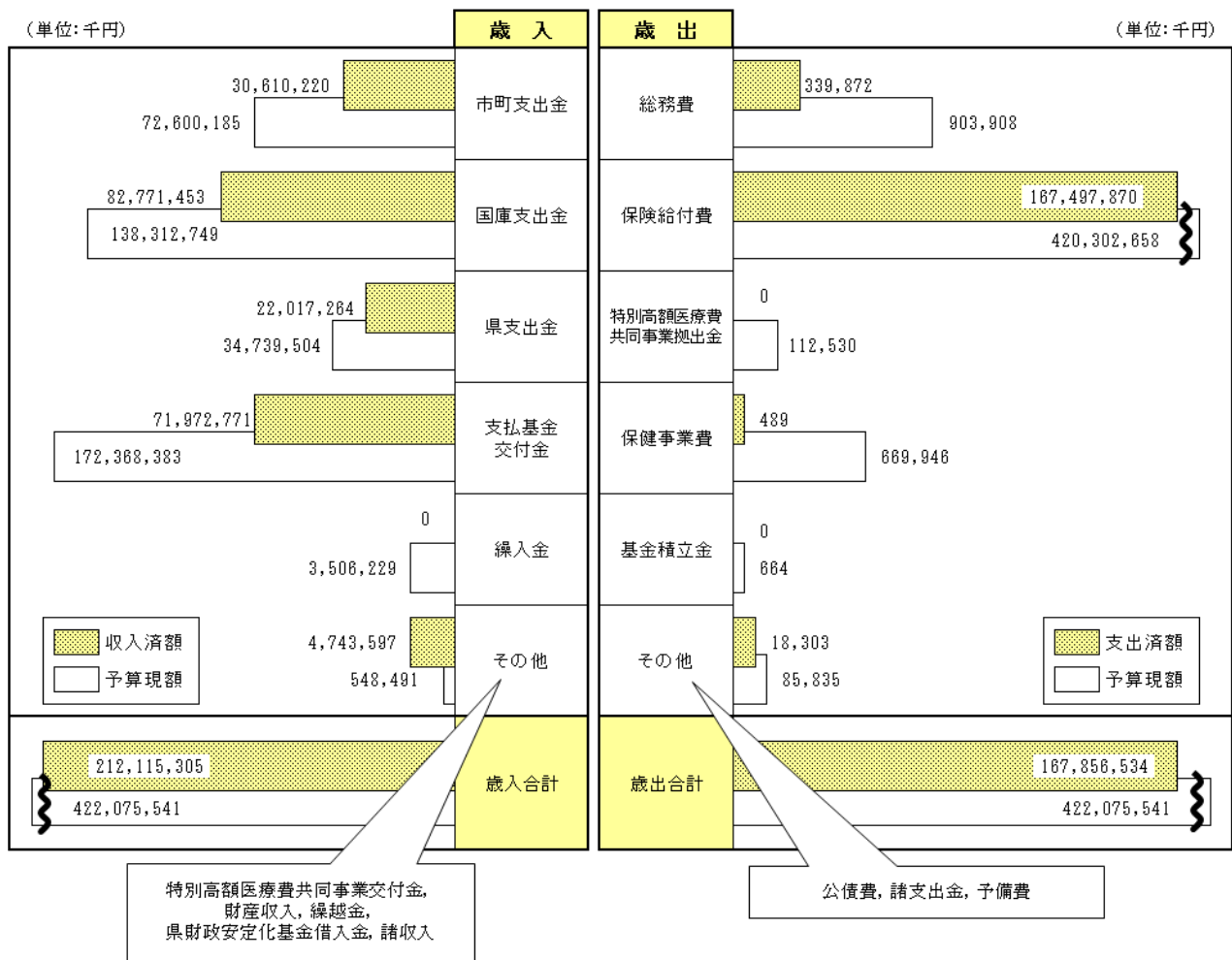
※市町保険料等負担金：市町支出金のうち保険料等についての再掲

（歳出）

（単位：千円）

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
総務費	903,908	339,872	37.6%
保険給付費	420,302,658	167,497,870	39.9%
特別高額医療費 共同事業拠出金	112,530	0	0.0%
保健事業費	669,946	489	0.1%
基金積立金	664	0	0.0%
公債費	3,247	0	0.0%
諸支出金	57,588	18,303	31.8%
予備費	25,000	0	0.0%
合 計	422,075,541	167,856,534	39.8%

グラフ「令和2年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（令和2年9月30日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

## 2 広域連合が所有する財産の現在高

令和2年9月30日現在において、広域連合が所有する財産は次のとおりです。

### 【物 品】

区 分	数 量	摘 要
物 品	1	新財務会計システム一式

(取得価格1件100万円以上の物品)

### 【基 金】

名 称	金 額 (円)	摘 要
財政調整基金	306,388,766	決算剰余金等を積み立て、不測の支出に備えるための基金
後期高齢者医療給付準備基金	10,698,526,286	徴収した保険料のうち、その年度に余ったものを積み立て、次年度以降の給付に充てるための基金

## 3 一時借入金及び地方債の借入状況

### (1) 一時借入金

一時借入金とは、一時的な現金の不足を補うための短期借入金です。

令和2年4月1日から9月30日までの間の借入れはありませんでした。

### (2) 地方債（広域連合債）

地方債とは、その償還が借入年度以降にわたる長期の借入金で、多額の事業費の財源を確保し、費用負担の世代間格差を是正するためのものです。

令和2年9月30日現在において、借入れはありません。



#### 4 住民負担の状況

被保険者に納めていただいた保険料は、医療給付等に要する費用に充てられる「保険料等負担金」として各市町から広域連合に納付されています。

その他に各市町からは、広域連合の運営に要する費用に充てられる「事務費負担金」及び医療給付に要する費用に一定の割合で充てられる「療養給付費負担金」が広域連合に納付されています。

令和2年4月1日から9月30日における各市町の納付額は、次のとおりです。

(単位：千円)

区 分	保険料等負担金	事務費負担金	療養給付費負担金	合 計
広島市	5,648,733	224,510	5,599,686	11,472,929
呉市	1,392,538	55,401	1,778,880	3,226,819
竹原市	201,810	9,328	241,716	452,854
三原市	632,682	24,460	757,380	1,414,522
尾道市	966,260	35,510	1,053,036	2,054,806
福山市	2,344,745	96,617	2,483,670	4,925,032
府中市	288,868	12,416	298,362	599,646
三次市	348,178	15,711	453,186	817,075
庄原市	280,573	12,917	368,208	661,698
大竹市	199,416	9,082	219,516	428,014
東広島市	898,329	37,180	886,692	1,822,201
廿日市市	711,218	26,448	675,936	1,413,602
安芸高田市	211,191	10,070	229,938	451,199
江田島市	204,141	9,114	264,162	477,417
府中町	282,873	12,384	255,048	550,305
海田町	150,482	8,142	137,490	296,114
熊野町	189,860	8,276	165,054	363,190
坂町	67,551	8,274	105,945	181,770
安芸太田町	50,439	4,857	81,174	136,470
北広島町	127,477	7,556	157,026	292,059
大崎上島町	72,562	5,141	89,520	167,223
世羅町	118,108	7,084	133,194	258,386
神石高原町	77,958	5,530	93,324	176,812
合 計	15,465,992	646,005	16,528,143	32,640,140

※保険料等負担金には、令和元年度分の納付額(1,386,268千円)を含んでいます。

## 主要な予算科目の内容

### 1 一般会計

#### ( 歳 入 )

区 分	説 明
分担金及び負担金	広域連合を構成する23市町からの事務費分担金
国庫支出金	「意見を聞く場」の設置等に要する経費に充てられる特別調整交付金等
財産収入	基金の運用預金利子
繰入金	財政調整基金からの繰入れ
繰越金	前年度の決算剰余金の繰越し
諸収入	その他の収入

#### ( 歳 出 )

区 分	説 明
議会費	広域連合の議員報酬や議会の運営のための経費
総務費	職員の人件費や広域連合の運営に要する経費
民生費	後期高齢者医療特別会計の事務費等の経費に充てる繰出金
公債費	一時的な現金不足に対処するため、借り入れる資金に対する支払利子
予備費	不測の支出に備えるための経費

## 2 後期高齢者医療特別会計

### ( 歳 入 )

区 分	説 明
市町支出金	被保険者から徴収した保険料や，被保険者が受けた医療給付の1/12相当の市町の公費負担
国庫支出金	被保険者が受けた医療給付の3/12相当の公費負担や，広域連合間の財政調整を目的とした調整交付金等
県支出金	被保険者が受けた医療給付の1/12相当の公費負担等
支払基金交付金	現役世代からの後期高齢者支援金
特別高額医療費 共同事業交付金	著しく高額な医療費の発生による影響を緩和するための交付金
財産収入	基金の運用預金利子
繰入金	一般会計，給付準備基金からの繰入金
繰越金	前年度の決算剰余金の繰越し
県財政安定化基金 借入金	後期高齢者医療の財政安定化を目的に県が設置する基金からの借入金
諸収入	その他の収入

### ( 歳 出 )

区 分	説 明
総務費	後期高齢者医療制度の事務執行に伴う経費
保険給付費	療養給付費，高額療養費，葬祭費等の保険給付のための経費
特別高額医療費 共同事業拠出金	全国の広域連合が負担し，特別高額医療費共同事業交付金の財源となる拠出金
保健事業費	各市町で行う被保険者の健康診査等の保健事業に対する補助金等
基金積立金	給付準備基金への積立金
公債費	一時的な現金不足に対処するため，借り入れる資金に対する支払利子
諸支出金	国庫負担金，県負担金，市町負担金の返還等に要する経費
予備費	不測の支出に備えるための経費

# 令和元年度広域連合の決算の状況

## 1 令和元年度の事業

広域連合では、被保険者に安定した医療給付を実施していくための各種事業を行い、制度の円滑かつ効率的な運営に努めました。

各会計の主な支出は次のとおりです。

### ●令和元年度一般会計の主な事業

主な経費は、後期高齢者医療特別会計の事務費に充てるための事務費繰出金（844,864千円）、派遣職員の給料等負担金（252,973千円）となっています。

### ●令和元年度後期高齢者医療特別会計の主な事業

主な経費は、被保険者の医療機関等での受診に対する療養給付費を中心とした保険給付費（407,399,445千円）、市町が行う健康診査事業、歯科健康診査事業、長寿・健康増進事業や低栄養防止・重症化予防等推進事業に対する補助（365,388千円）、電算処理システムの安定稼動と適正運用のための広域連合電算処理システム運用管理事業（311,988千円）、レセプト点検、医療費通知や療養費支給申請書内容点検の医療費適正化対策事業（157,993千円）となっています。

## 2 令和元年度一般会計の決算状況

歳入決算額	1 3 億 1, 1 5 6 万 7, 2 3 0 円
歳出決算額	1 2 億 5 3 3 万 9, 4 5 9 円
歳入歳出差引額	1 億 6 2 2 万 7, 7 7 1 円

### (1) 歳入の状況

令和元年度一般会計の財源構成は、構成市町からの負担金が全体の大部分を占めています。

前年度と比較すると、合計で 211,781 千円 (19.3%) の増となっていますが、これは主に、歳出の増加に伴い、構成市町からの事務費分担金が 151,190 千円 (13.8%) 増額となったことによるものです。

### (歳入)

(単位:千円)

区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)	全体に 占める 割合	前年度 収入済額 (C)	増減 (D=B-C)	増減率 (D/C)
分担金及び負担金	1,246,145	1,246,087	100.0%	95.0%	1,094,897	151,190	13.8%
国庫支出金	422	287	68.0%	0.0%	300	△13	△4.3%
財産収入	27	26	96.3%	0.0%	24	2	8.3%
繰入金	1	0	0.0%	0.0%	0	0	—
繰越金	65,099	65,099	100.0%	5.0%	4,514	60,585	1,342.2%
諸収入	35	68	194.3%	0.0%	51	17	33.3%
合 計	1,311,729	1,311,567	100.0%	100.0%	1,099,786	211,781	19.3%

(注) 端数処理の都合で全体に占める割合の合計が 100.0%にならない場合があります。

## (2) 歳出の状況

令和元年度の歳出の状況を行政目的別に見ると、特別会計事務費繰出金等の民生費が70.1%を占め、次いで広域連合事務局の運営経費である総務費が全体の29.8%となっています。

前年度と比較すると、民生費100,104千円(13.4%)の増を中心に、合計で170,652千円(16.5%)の増となりました。

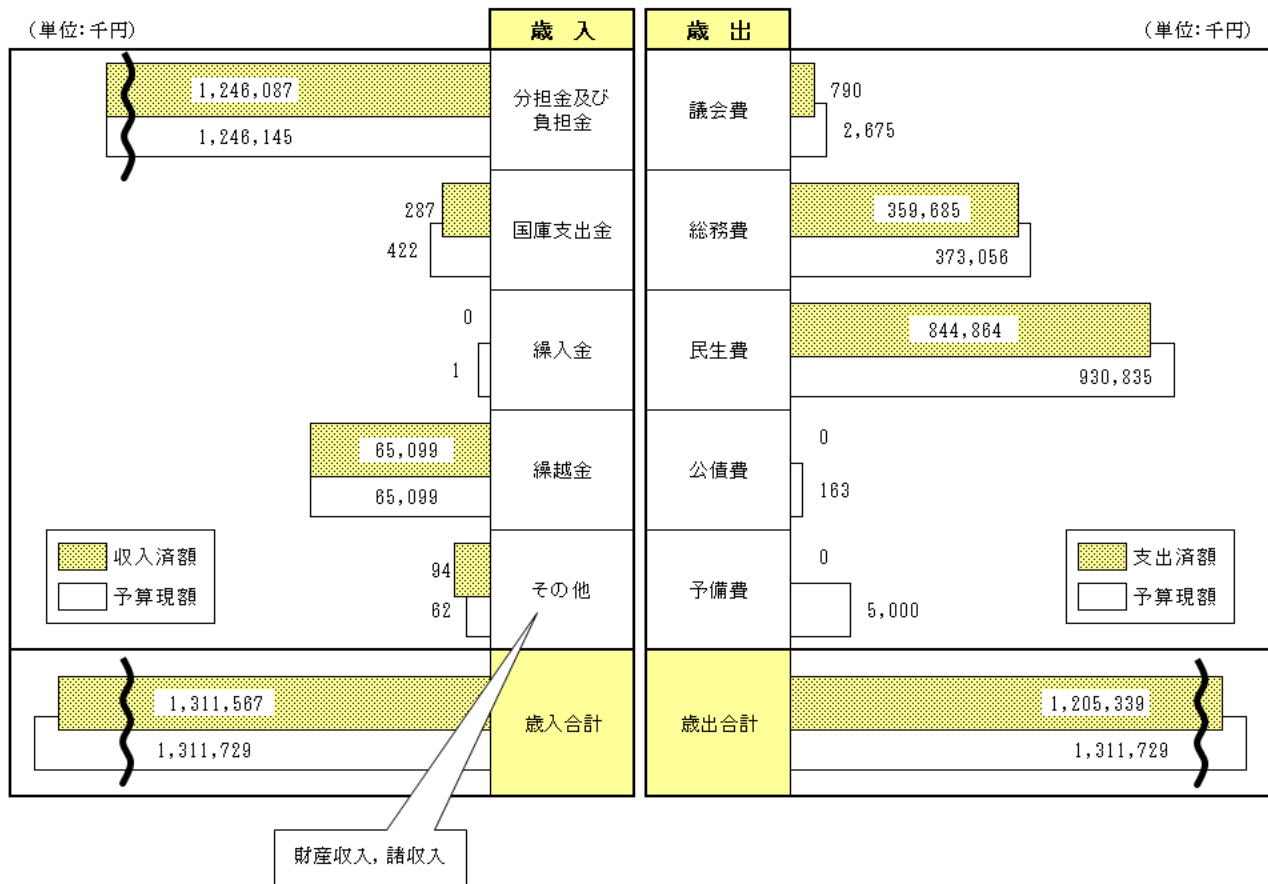
### ( 歳 出 )

(単位:千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)	全体に 占める 割合	前年度 支出済額 (C)	増減 (D=B-C)	増減率 (D/C)
議会費	2,675	790	29.5%	0.1%	862	△72	△8.4%
総務費	373,056	359,685	96.4%	29.8%	289,065	70,620	24.4%
民生費	930,835	844,864	90.8%	70.1%	744,760	100,104	13.4%
公債費	163	0	0.0%	0.0%	0	0	—
予備費	5,000	0	0.0%	0.0%	0	0	—
合 計	1,311,729	1,205,339	91.9%	100.0%	1,034,687	170,652	16.5%

(注) 端数処理の都合で全体に占める割合の合計が100.0%にならない場合があります。

グラフ「令和元年度一般会計歳入歳出決算の状況」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

### 3 令和元年度後期高齢者医療特別会計の決算状況

歳入決算額	4, 1 9 1 億	3 6 万 8, 5 6 5 円
歳出決算額	4, 1 4 5 億 7, 9 5 4 万 4, 6 2 6 円	
歳入歳出差引額	4 5 億 2, 0 8 2 万 3, 9 3 9 円	

この差引額は、令和元年度の剰余金として令和2年度に繰り越し、国庫補助金等の返還金の財源に充てます。

#### (1) 歳入の状況

令和元年度後期高齢者医療特別会計の財源構成は、現役世代からの支援金である支払基金交付金が全体の39.9%を占め、次いで国庫支出金が33.4%、市町支出金が16.6%、県支出金が8.2%となっています。

#### (歳入)

(単位:千円)

区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)	全体に 占める 割合	前年度 収入済額 (C)	増減 (D=B-C)	増減率 (D/C)
市町支出金	70,987,788	69,639,026	98.1%	16.6%	68,243,271	1,395,755	2.0%
市町保険料等負担金※	38,166,484	37,657,591	98.7%	9.0%	36,867,373	790,218	0.3%
国庫支出金	135,859,573	140,008,205	103.1%	33.4%	139,088,887	919,318	0.7%
県支出金	34,079,201	34,268,140	100.6%	8.2%	33,130,292	1,137,848	3.4%
支払基金交付金	169,117,385	167,400,852	99.0%	39.9%	163,313,096	4,087,756	2.5%
特別高額医療費 共同事業交付金	73,570	80,505	109.4%	0.0%	83,759	△3,254	△3.9%
財産収入	1,042	1,041	99.9%	0.0%	1,067	△26	△2.4%
繰入金	4,993,628	844,864	16.9%	0.2%	744,760	100,104	13.4%
繰越金	6,315,299	6,315,299	100.0%	1.5%	2,763,866	3,551,433	128.5%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%	0.0%	0	0	—
諸収入	510,208	542,437	106.3%	0.1%	464,536	77,901	16.8%
合 計	421,937,695	419,100,369	99.3%	100.0%	407,833,534	11,266,835	2.8%

※市町保険料等負担金:市町支出金のうち保険料等についての再掲

(注) 端数処理の都合で全体に占める割合の合計が100.0%にならない場合があります。



## (2) 歳出の状況

令和元年度の歳出の状況を行政目的別に見ると、被保険者の医療機関等での受診に対する療養給付費を中心とした保険給付費が全体の98.3%と歳出総額のほとんどを占め、次いで平成30年度交付分の国庫支出金返還金を中心とした諸支出金が1.4%となっています。

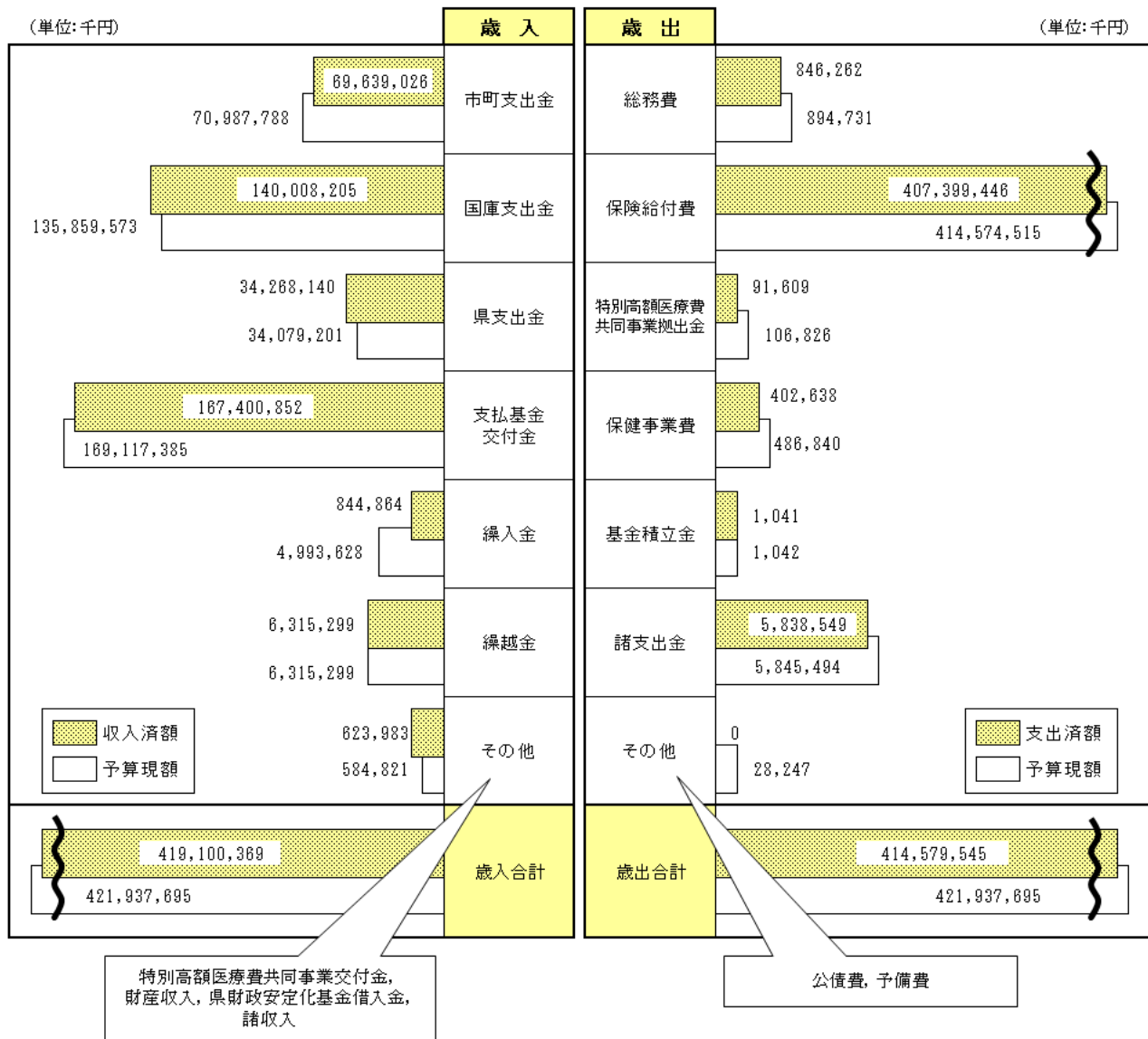
### ( 歳 出 )

(単位:千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)	全体に 占める 割合	前年度 支出済額 (C)	増減 (D=B-C)	増減率 (D/C)
総務費	894,731	846,262	94.6%	0.2%	811,884	34,378	4.2%
保険給付費	414,574,515	407,399,446	98.3%	98.3%	395,903,268	11,496,178	2.9%
特別高額医療費 共同事業拠出金	106,826	91,609	85.8%	0.0%	89,991	1,618	1.8%
保健事業費	486,840	402,638	82.7%	0.1%	374,734	27,904	7.4%
基金積立金	1,042	1,041	99.9%	0.0%	1,067	△26	△2.4%
公債費	3,247	0	0.0%	0.0%	0	0	—
諸支出金	5,845,494	5,838,549	99.9%	1.4%	4,337,290	1,501,259	34.6%
予備費	25,000	0	0.0%	0.0%	0	0	—
合 計	421,937,695	414,579,545	98.3%	100.0%	401,518,234	13,061,311	3.3%

(注) 端数処理の都合で全体に占める割合の合計が100.0%にならない場合があります。

グラフ「令和元年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の状況」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。